

課題名	32. マルチ栽培樹の収穫期に糖度が高くなるフィルムマルチの時期
成果の要約	<p>細粒赤黄色土に植栽された興津早生及び久能温州に、6月上旬（梅雨前）、7月下旬（梅雨明け直後）、8月上旬（梅雨明け約10日晴天後）から収穫後までフィルムマルチをして降雨遮断し、収穫時の果実品質向上に効果的なフィルムマルチの時期を明らかにした。</p> <p>(1) 興津早生の糖度は6月・8月被覆区はほぼ変わらず12.1 12.4であった。7月被覆区は無被覆区よりやや高い程度で11.7であった。</p> <p>(2) 酸含量は6月・8月被覆がやや高く、1.03 1.08であった。7月被覆区は無被覆区とほぼ同じ0.95であった。</p> <p>(3) 久能温州の糖度は興津早生と同様6月・8月被覆区が高く、約13.8であった。また、酸含量は8月被覆がやや高く、1.41、ついで6月被覆区が1.35、7月被覆区1.20であり、糖度が高いと酸含量も高くなった。</p>
成績概要	<p>図1 興津早生、久能温州の果実品質の推移</p>

表1 マルチの時期と果実品質及び果皮色（興津早生、11月19日収穫）

	糖 度	酸含量 (g/100ml)	果 皮 色	
			赤道部 a/b値	果頂部 a/b値
6 月 被 覆	12.1	1.03	0.394 <sup>bcd</sup>	0.484 <sup>bcd</sup>
7 月 被 覆	11.7	0.93	0.420 <sup>cd</sup>	0.521 <sup>cd</sup>
8 月 被 覆	12.4	1.08	0.404 <sup>d</sup>	0.531 <sup>b</sup>
対 照	10.1	0.91	0.412 <sup>abcd</sup>	0.480 <sup>abcd</sup>

表2 マルチの時期と果実品質及び果皮色（久能温州、11月25日収穫）

	糖 度	酸含量 (g/100ml)	果 皮 色	
			赤道部 a/b値	果頂部 a/b値
6 月 被 覆	13.7	1.35	0.520 <sup>cd</sup>	0.493 <sup>cd</sup>
7 月 被 覆	12.6	1.20	0.540 <sup>d</sup>	0.547 <sup>d</sup>
8 月 被 覆	13.8	1.41	0.503 <sup>bc</sup>	0.520 <sup>bcd</sup>
対 照	11.2	1.03	0.458 <sup>a</sup>	0.458 <sup>ab</sup>

(果樹試験場)

成

績

概

要

普及上の留意点

(1) マルチ栽培を行う場合、園内の排水対策とともに園外の排水対策にも十分留意する。